

## TUNABLE LEDZ

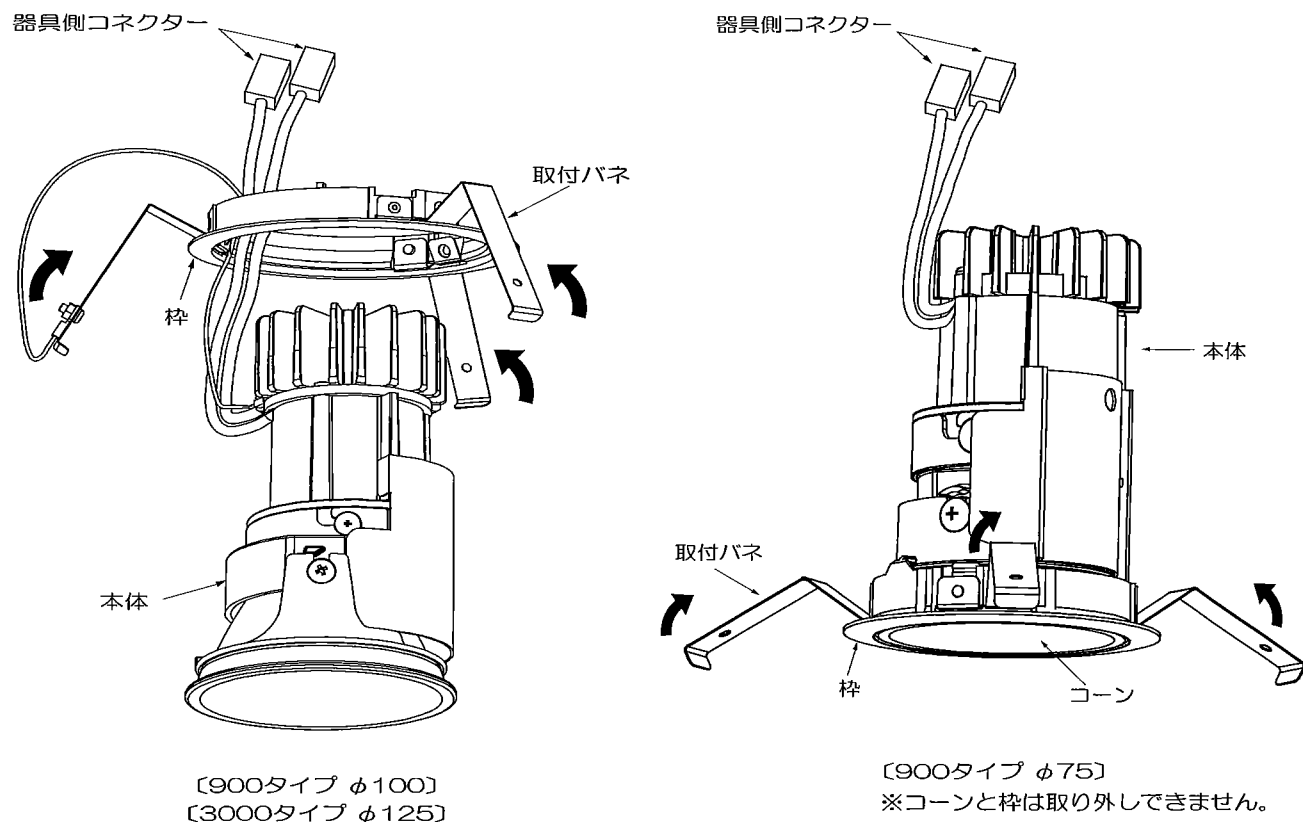
### 調光調色 ユニバーサルダウンライト

## 取扱説明書

### 保管用

#### ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



#### ◆仕様

明るさTYPE	型番	光色	配光	近接照射限度	埋込穴寸法	電源型番	調光方式	入力電圧	入力電流	消費電力	周波数
3000タイプ	ERD7604W	6500K~2700K相当	中角	0.2m	φ125	FX-433N	無線調光	100V	282mA	28.1W	50Hz/60Hz
	広角		200V					146mA	27.9W		
	ERD7605W		広角					242V	123mA	27.4W	
900タイプ	ERD7606W/B	6500K~2700K相当	中角	0.2m	φ100	FX-432N	無線調光	100V	103mA	10.2W	50Hz/60Hz
	広角		200V					54mA	10.2W		
	中角		0.3m	φ75	242V			48mA	10.4W		
	広角										

※専用電源を必ず使用してください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

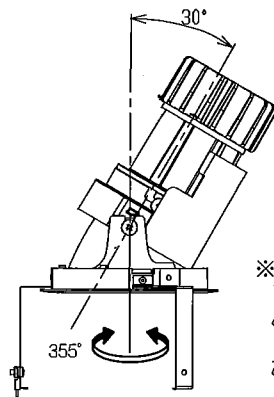
■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

#### ◆可動範囲



※灯体は35°まで首振り可能ですが、周囲環境によっては直下方向に出る反射光が目立つ場合があります。

水平回転は灯具を鉛直0°に立ててから回転させるとスムーズに回転できます。

#### ◆LED光源について

●LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

#### ◆無線調光タイプの製品について

●詳細に関してはSmart LEDZ Fit/Fit Plusシステム各製品の取扱説明書を参照ください。

●その他の調光制御システム（IBSmart LEDZを含む）でご使用出来ません。

※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

#### ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。（取付有効板厚3mm~25mm）

△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

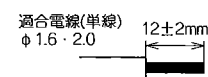
3. 電源線を端子台に接続してください。

●電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。

●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。

●送り容量15A以下。

●D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



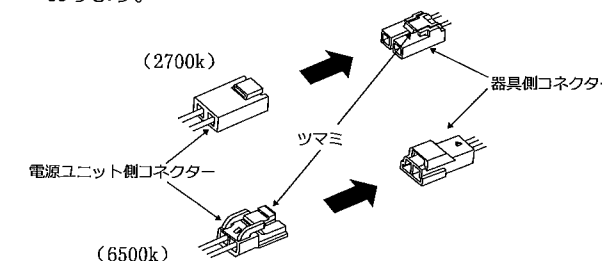
△ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 適合電源ユニット型番を必ず確認して、器具側コネクタに電源ユニット側コネクタを確実に差し込み接続してください。

コネクタの形状は誤接続防止のため2種類あります。それぞれ形状が異なりますのでツマミ部の形状などご確認のうえ接続してください。間違った組み合わせでは差し込み出来ないようになっております。



△ 接続不完全な場合、火災・漏電の原因となります。

5. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などないように設置してください。

△ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因になります。

6. 本体を埋込穴に押し込んでください。

●取付パネ(3ヶ所)を矢印方向へ縮め、本体を埋込穴へ押し込んでください。(各部の名称図参照)

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

#### ◆オプション(別売)

オプション型番			名称
φ75	φ100	φ125	
RB-575C	RB-574C	RB-573C	ディフュージョンレンズ
RB-579C	RB-578C	RB-577C	スプレッドレンズ
RB-583B	RB-582B	RB-581B	ハニカムルーバ

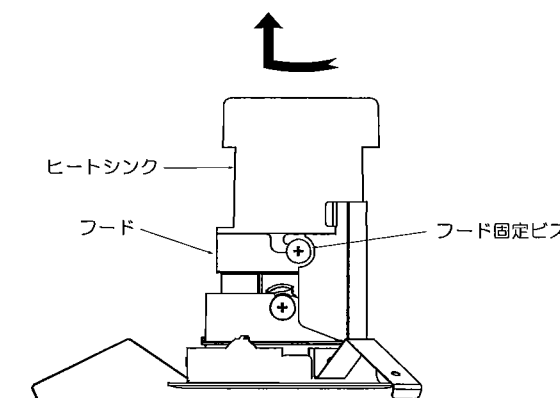
※ オプションは併用不可です。

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は灯体が高温になりますので、オプションの取り付けはしないでください。やけどの原因となります。

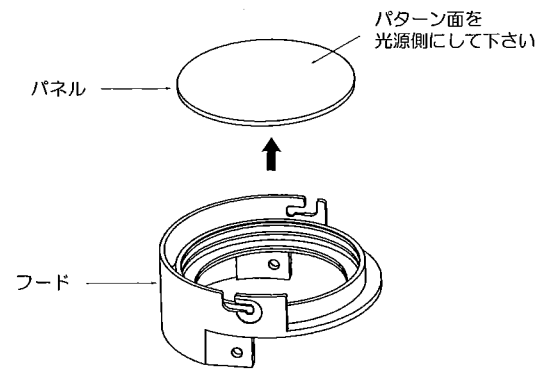
2. フード固定ビスを緩めて、ヒートシンクを矢印の方向に回してフードを取外してください。



⚠ 光源 (LED) に直接触れないでください。故障の原因となります。

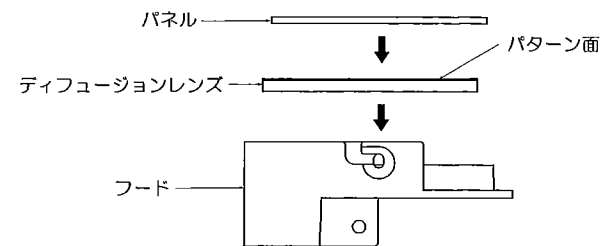
3. フードからパネルを取り出してください。

※φ125の器具は、リングパネでパネルが固定されています。外す際に紛失しないように注意してください。

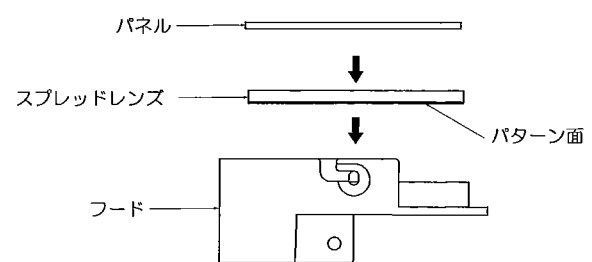


4. オプションを取付けてください。

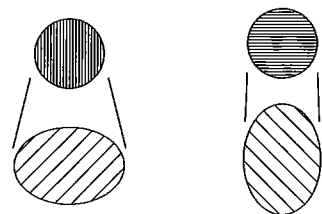
● ディフュージョンレンズの取付方法



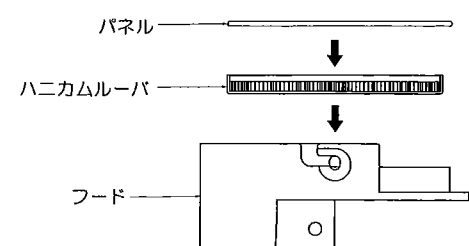
● スプレッドレンズの取付方法



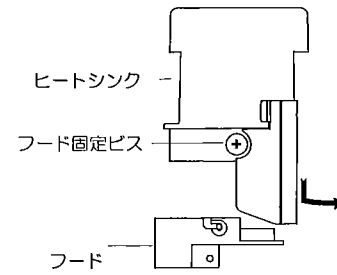
スプレッドレンズの筋と垂直方向に光が伸びます。取付方向にご注意下さい。



● ハニカムルーバの取付方法



5. ヒートシンクをフードに取付けて矢印の方向に回してください。フード固定ビスを締めてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。